

広報 三重地域センター 令和7年3月号

長崎市役所 三重地域センター R7.2.20 No.47号
〒851-2204 長崎市三重町1098番地1
業務時間 平日8:45～17:30
電話 095-850-1111 / FAX 095-840-1001
E-mail:br_mie@city.nagasaki.lg.jp

三重地域センター管内人口19,808人(男9,605人 女10,203人) 8,595世帯(令和7年1月末現在)

子育てしやすい地域をめざして

1/31(金)、鳴見台小学校区コミュニティ協議会が主催する第2回目の「鳴小みらいトーク」が開催されました。協議会では、地域の子どもやその保護者が安心して子育てできる環境づくりを目指して、「地域子育て憲章」の策定に取り組んでおり、中本年信会長から令和7年度事業案が、森口純一理事から「地域子育て憲章」案の説明がありました。森口理事は、鳴見台小学校区における子育ての課題を示し、地域の子育て力を強化することによって、子どもたちの健やかな成長を促す環境づくりを進めましようと呼びかけられました。その後、参加者37名が5つのグループに分かれてフリートークを行い、来年度の事業案については、「貴重な体験ができ、子どもが喜ぶイベントが豊富」など称賛の声がある一方、「活動にあまり参加しない人たちへの参加方法への工夫が必要では」といった意見が出されました。また、「地域子育て憲章」案については、賛同する意見や高く評価する意見が多く出されていました。完成すると、地域の方々をはじめ広く注目や関心を集める憲章となりそうです。



長崎県に三重漁港施設の適切な維持管理を陳情

2月4日(火) 三重地区連合自治会(辻郷英樹会長)から、長崎県に対し三重漁港の公園等の施設を安全・安心に利用できるよう、適切な維持管理を求める陳情が行われました。三重みなと公園や睦の浜周辺は、雑草が茂る中にごみ等が散乱しスズメバチが営巣することも。美観を損ね、生活環境への影響もあるため、地域の方々が草刈りや清掃活動を行っていますが、住民の方々の高齢化も進み、怪我の恐れがあるなどで大きな負担となっているため、県において少なくとも年に3回は草刈りを行うよう要望されました。また、全面的な草刈りの対応が困難な箇所は、早急に地面をコンクリート化し、雑草が繁茂しない環境整備を行うなどの対応を求めました。また、それらの箇所以外にも、県に対して長崎漁港一帯の施設を適切に維持管理を行うよう求めました。



「長崎市まちづくりグランドデザイン」意見交換会が開催されました！

全国的に人口減少に歯止めがかからない自治体が増えています。人口減少により地域経済の縮小、さまざまなところでの担い手不足、地域コミュニティの希薄化などの問題がますます深刻化するため、長崎市においてもこれまで以上に人口減少対策に注力する必要があり、特に「経済再生」「少子化対策」の分野を「重点プロジェクト」として取り組んでいます。「重点プロジェクト」の取り組みをさらに有効なものとするため、「経済再生」「定住人口増加」を後押しするものとして、おおむね30年後の将来を展望した長期的なまちづくりの構想である「長崎市まちづくりのグランドデザイン」を策定することとしています。策定に向け、長崎市都市計画課では地域の方々から様々なご意見を伺っているところですが、2/16（日）三重小学校区まちづくり協議会の呼び掛けで住民の方々が集まり、活発な意見交換会が行われました。

地域の方からは「三重・外海・琴海は住吉から離れており、畝刈・京泊は人口も多く、魚市場や水産施設もあるので、地域拠点に格上げして欲しい」「長崎市が都心部に人口を集めたいといった主旨に受け取られるが、地元の家や墓があり簡単に離れられない。朝夕の渋滞を解消して欲しい。三重にスーパーが1件もないため、交通の便を良くして欲しい。昨年バスの路線が廃止されたが、行政と長崎バスの間できちんと詰めていたのか」「三重には総合病院がない」「住みやすいまちづくりをお願いする。長与・時津に住んでいる人が転入してくるような、逆に市内に住んで時津や大瀬戸に働きに行くようなまちづくりを」「若い人が結婚して子供を育てるようなまちづくりを」「三重には空き家が多い」等、生活に直結した様々な意見が出されました。



まちづくりのグランドデザインについて詳しくは長崎市ホームページをご覧ください



楽しもう！カラオケ祭

1月26日（日）三重地区老人クラブ連合会（増村悟会長）では「令和7年新春 楽しもう！カラオケ祭」が盛大に開催されました。各クラブから参加された皆様が目を見張るような歌唱力を次々と披露され、まさに豪華な歌謡ショーのようでした。歌以外にも衣装やパフォーマンスに注目が集まり、会場は歓声と拍手に包まれました。準備に携わった役員やカラオケ部の方々をはじめ、参加された皆様方、大変お疲れさまでした。同会では募金も行われ、集まった災害義援金69,092円を三重地域センターでお預かりし、日本赤十字社へ送金しました。

